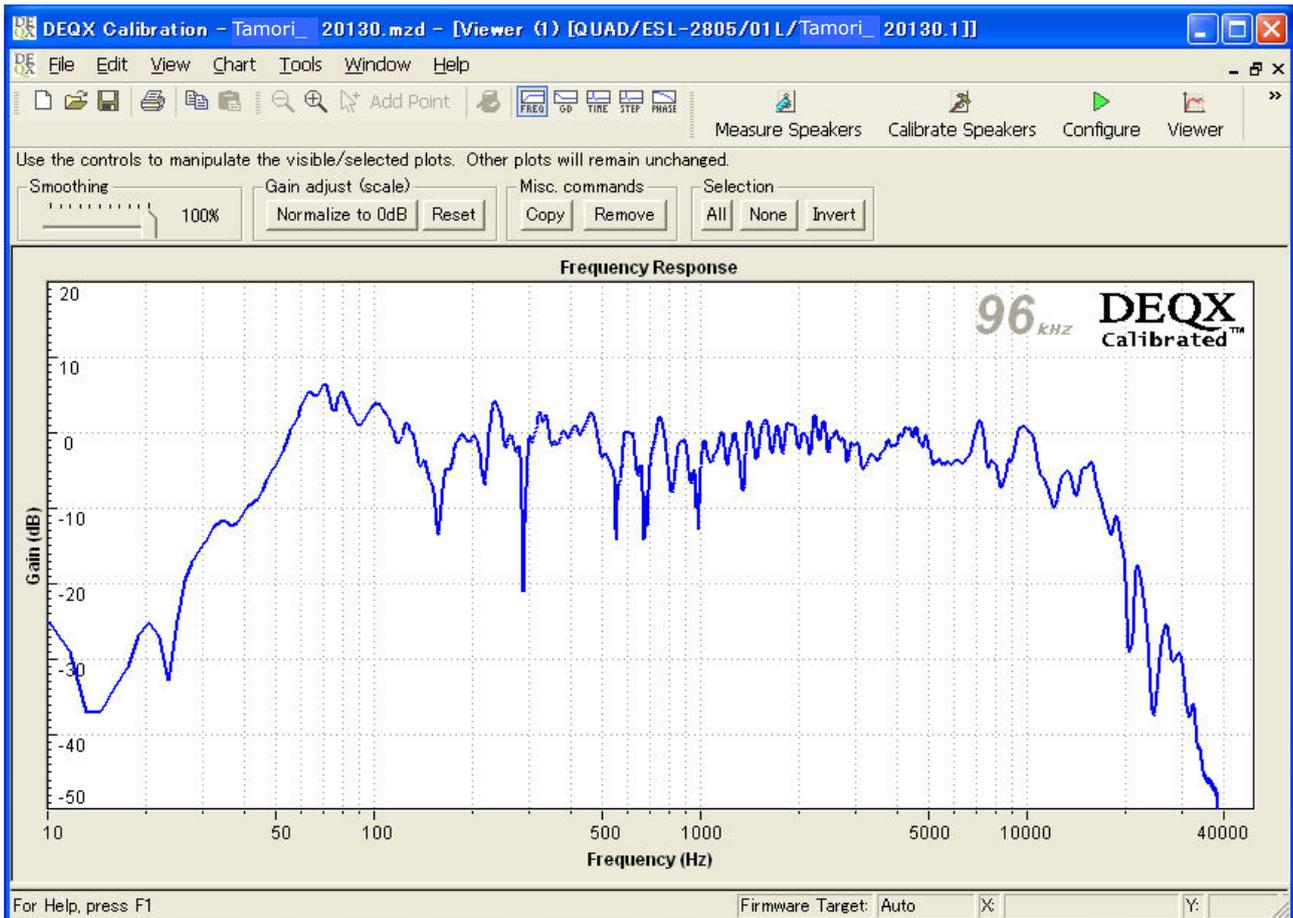
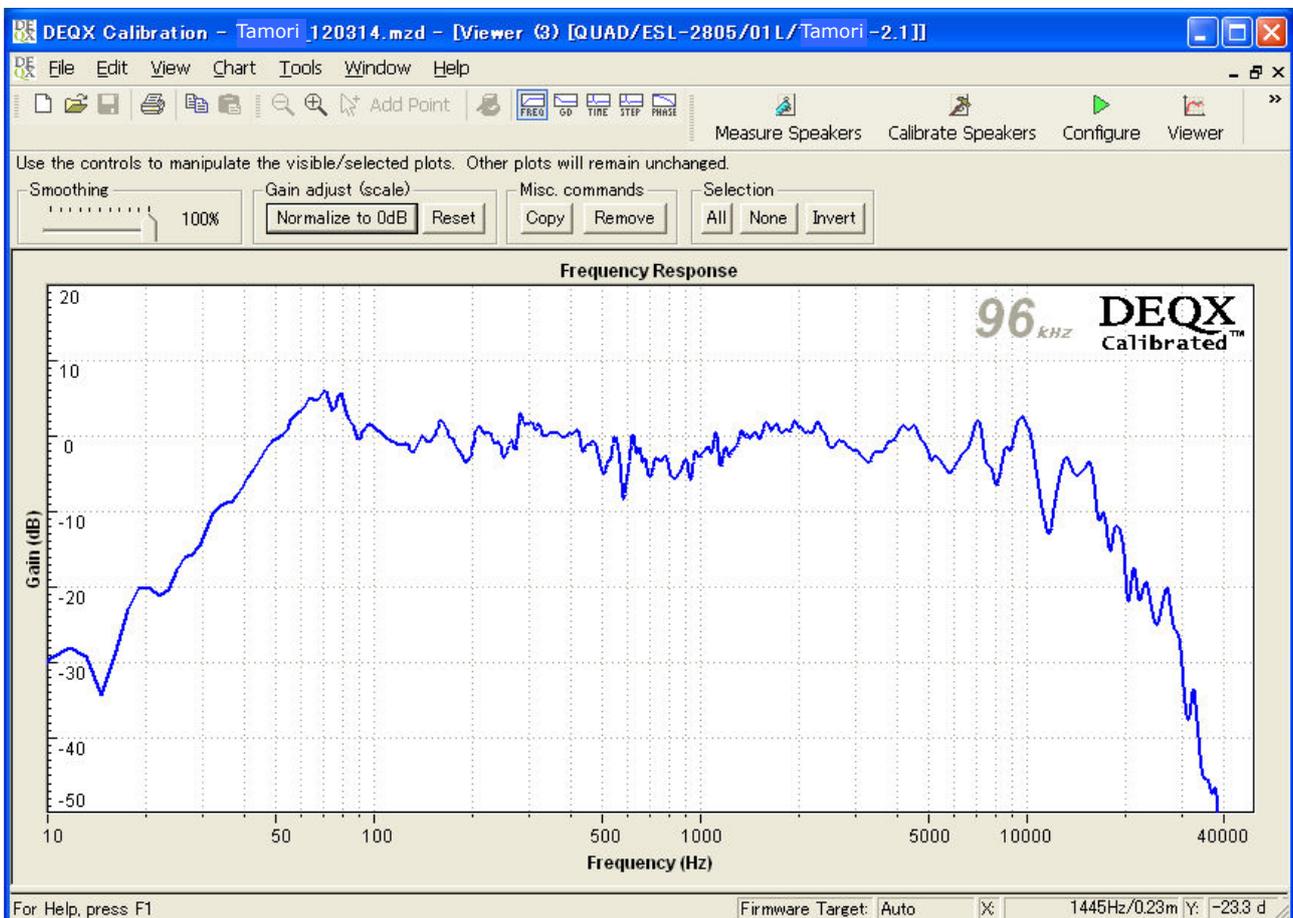


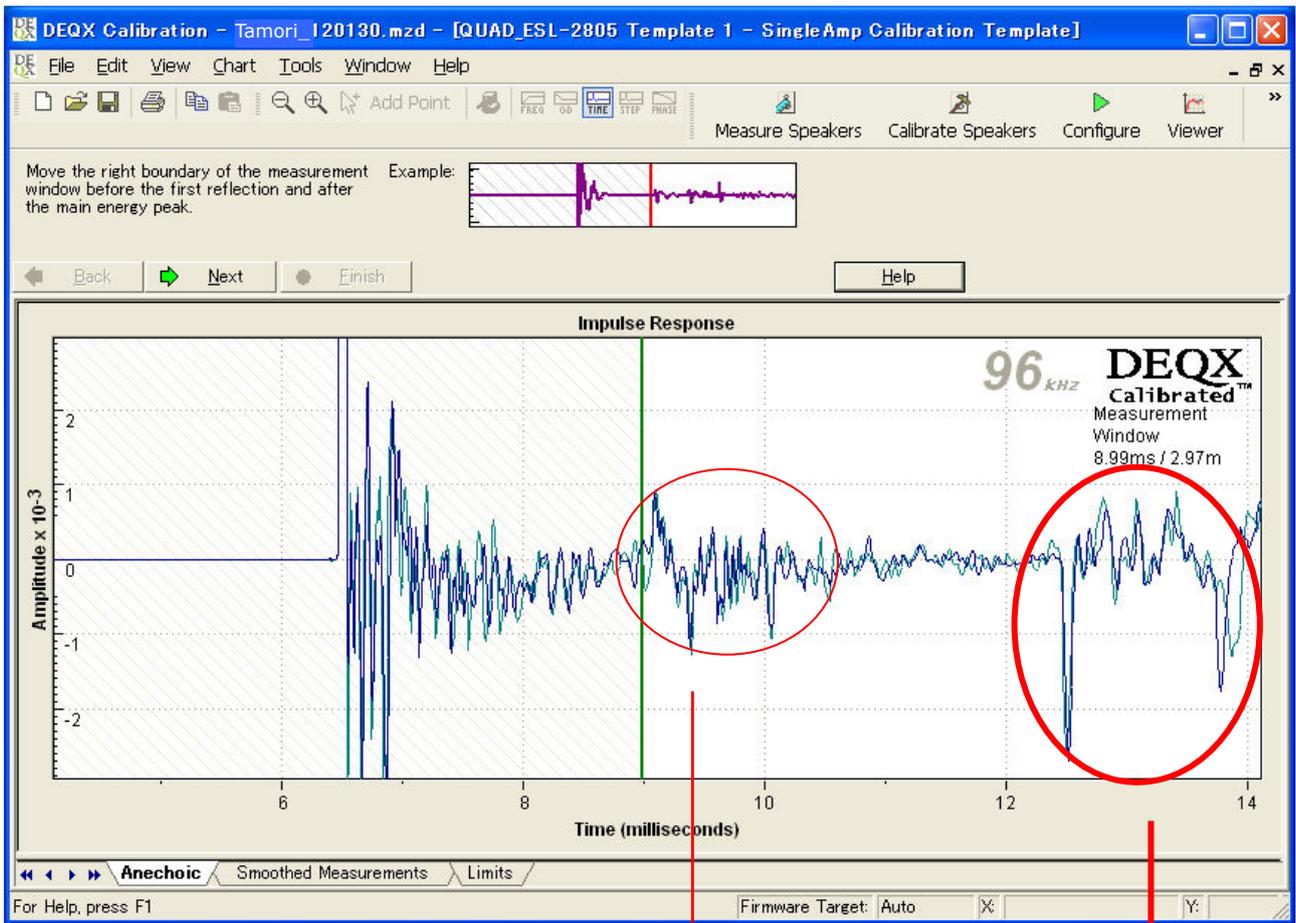
■ KT 氏邸の再生システムにおける、吸音材投入効果と、新調整手法による音質改善について



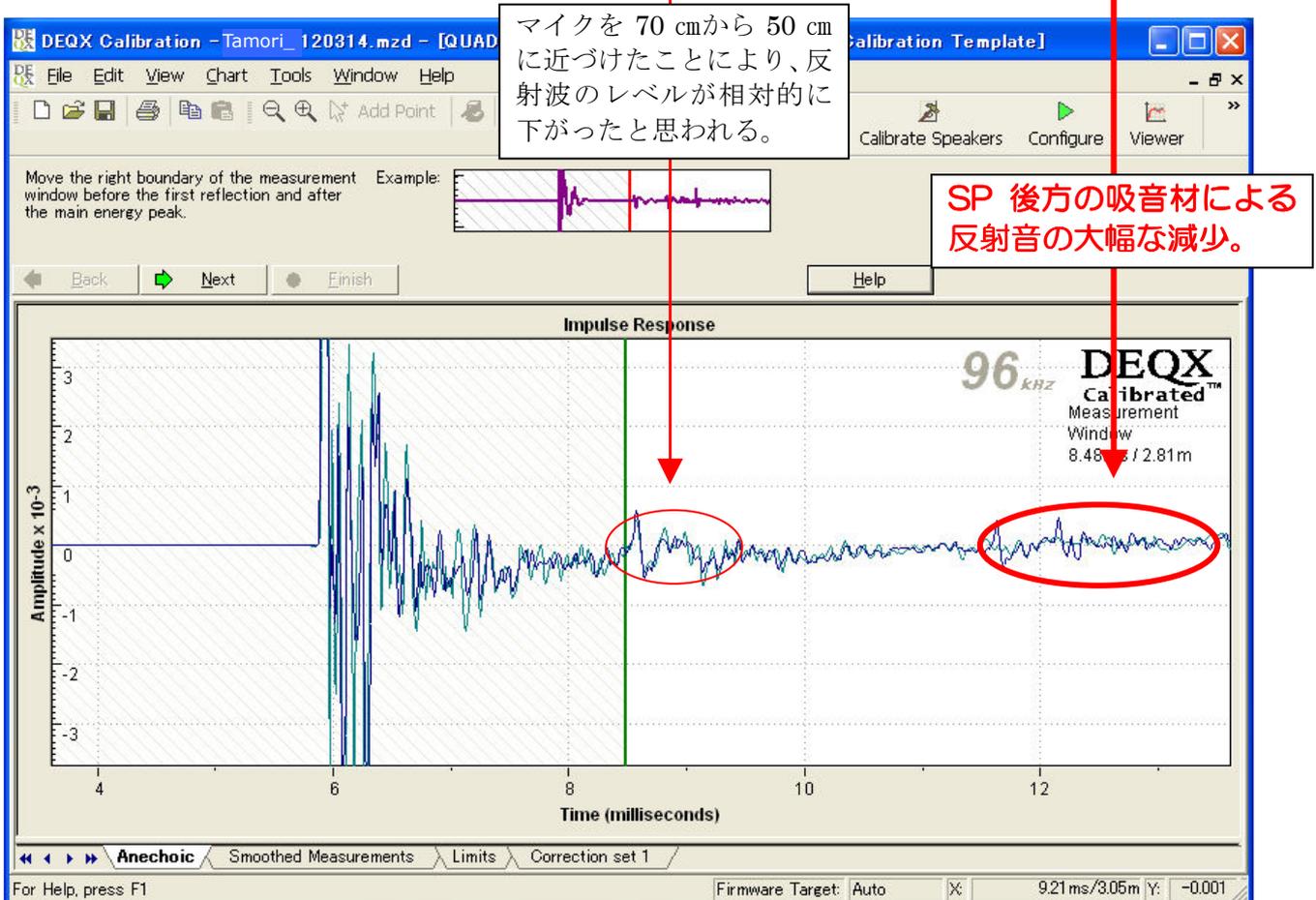
● 1月30日測定 of スピーカー特性 (マイク距離 70 cm)



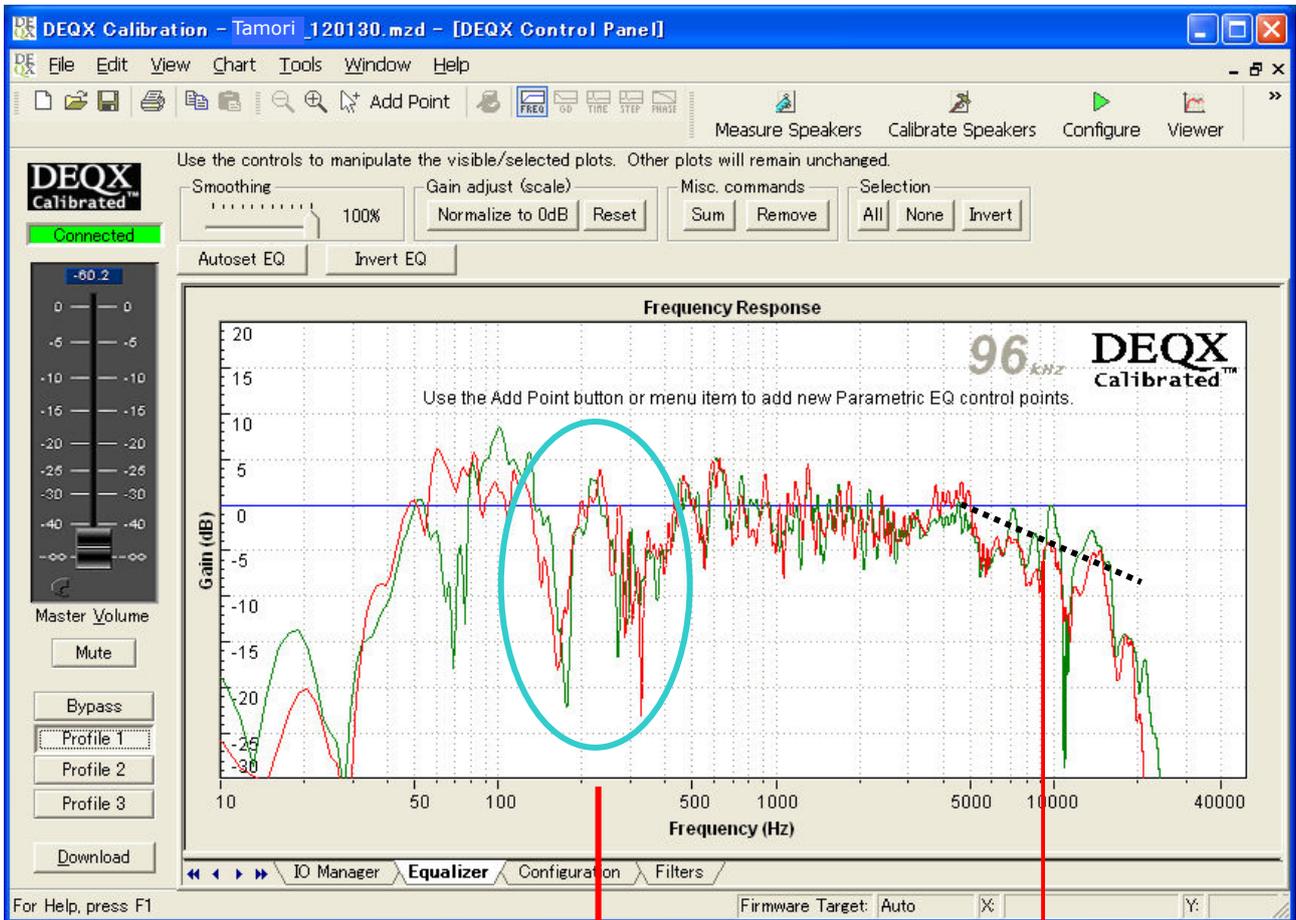
● 3月14日測定 of スピーカー特性 (マイク距離 50 cm)



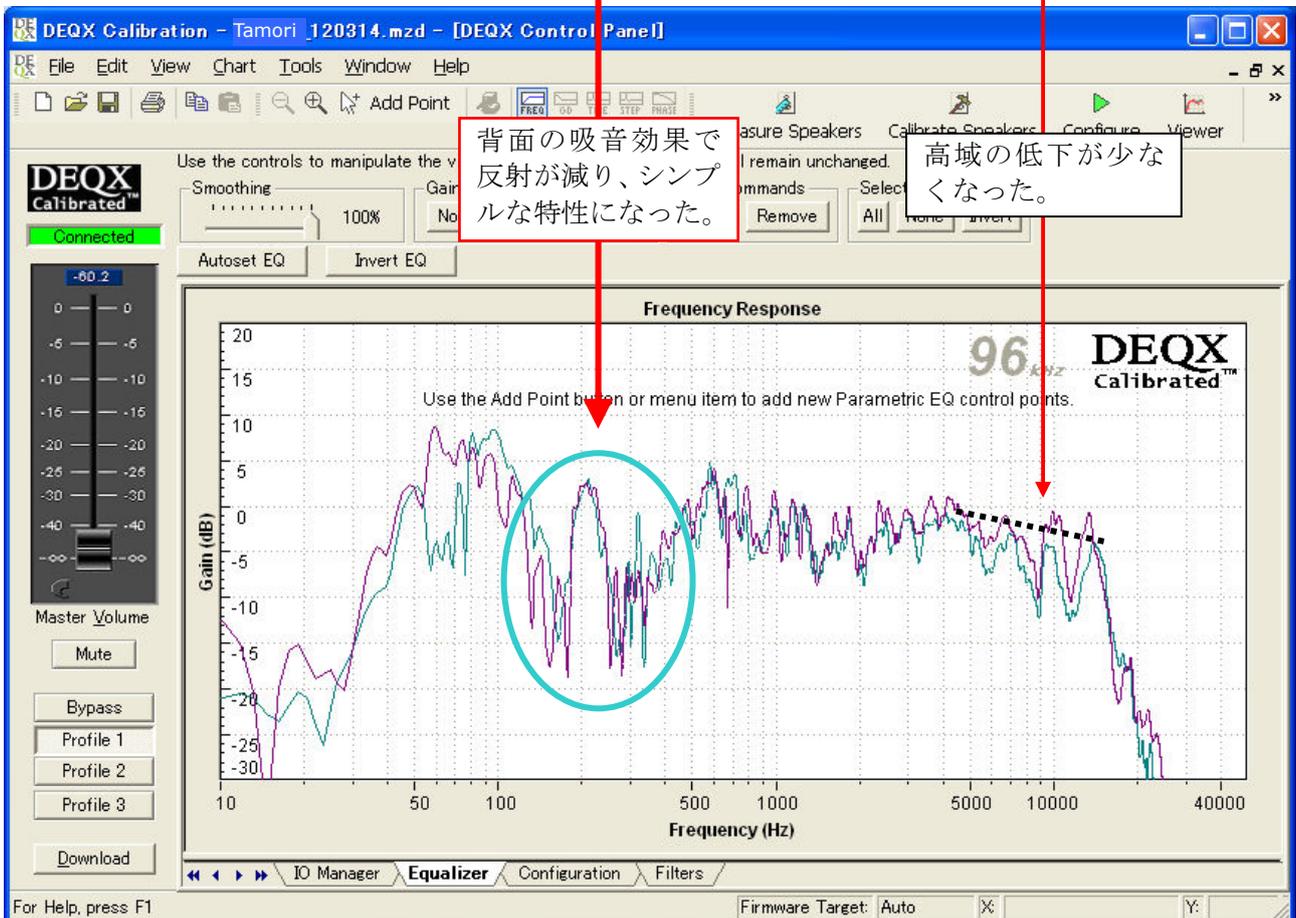
● 1月30日測定 of 反射音の様子 (マイク距離 70 cm)



● 3月14日測定 of 反射音の様子 (マイク距離 50 cm)



● 1月30日測定 of ルーム特性 (補正前 / 聴取位置)



背面の吸音効果で  
反射が減り、シンプ  
ルな特性になった。

高域の低下が少な  
くなった。

● 3月14日測定 of ルーム特性 (補正前 / 聴取位置)

● この後、マニュアル EQ で 50Hz ~ 1kHz までをほぼフラットに調整しています。